

# Random Orbital Machine

## ランダムオービタルマシン



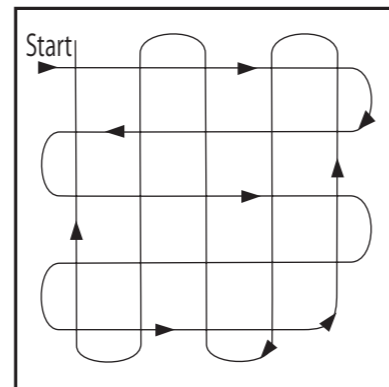
磨きキズや細かな擦り傷を取り除き、ワックスをかける方法として一般の方からプロの方までご満足頂ける最も安全で確実なのがこのポリッシュ&ワックスシステムです。ランダムオービタルマシンはディスク部分が楕円運動で回転するので、ボディに熱を持つこともキズをつけてしまう事ありません。強く押さえても回転が止まる事のない高いトルクを持ち、さらに回転速度は6段階の調整が可能。別売りの専用パッド、4種類のマシンポリッシュと組み合わせれば完全装備、今までの洗車にかかった時間や苦勞が嘘のように快適で楽しい洗車になります。

### マシンを使う前に

あらかじめ、ペイントクリーニングクレイとスピードシャインを使用して鉄粉やピッチなど塗装面に付着しているザラザラを取り除いておきます。この作業を怠るとペイント面にスワールマークと呼ばれる磨き傷が残ることがあります。一般的なスワールマークは除去することが可能ですが、爪が引っかかる程の深い傷やペイントが剥離しているような状態の場合は前もってペイントのタッチアップ、または塗装などの処理が必要です。

### ご使用方法

- [1] スポンジパッドをマシンのベルクロになっている回転部分の中心に合わせて押し付けて取り付けます。ポリッシュ剤やワックスを適量このスポンジパッドに取り出し、指を使ってスポンジ上をパンにバターを塗るように薄く均等にかつパッドの面全体に塗りのばします。
- [2] スポンジパッドをペイント面に接地させてからマシンのスイッチをオンにします。このときマシンのスピードは本体後部の調節目盛りを3の位置で始めてください。荒目のポリッシュ剤を使用するような強い作業を必要とするときは目盛りを6に、細かい粒子のポリッシュ剤による仕上げやワックスの塗布には3か4の目盛りが適当です。
- [3] 作業は一度にボディ全体に取りかからず70cm四方程度ごとに行い、図のように直線的に動かしそれを7、8回繰り返した後に拭きあげます。3インチは6インチモデルと違いパッドを取り付けて回転する部分が硬い素材ですので、施工面に対して斜めに当てての作業は塗装面やメッキ面を傷つける危険性があります。施工面にはパッドを平らに当てて作業を行い、拭き取りには柔らかい100%コットンのタオルなどをお使いください。



- ※ マシンを傾けてスポンジパッドの側面を使わないでください。
- ※ スポンジパッドは必ずポリッシュ剤やワックスなどの種類毎に別々なものを用意し、作業別に分けて使うようにしてください。ウールまたは合成ウールのパッドは使わないでください。コットンパッドも深いスワールマークの除去作業以外にはおすすめできません。
- ※ 作業後の拭き取り時にペイント面の光沢が曇ったようにボヤけた時は、ペイント面に霧吹きで水を吹きつけて拭き取りするか、軽く湿らせた100%コットンタオルで拭くときれいに仕上がります。

### マシンポリッシュの使い分け方

必ず最初は試しに目立たない部分で一番細かな3番のポリッシュ剤で作業を行います。テストを2度終えても傷が残っている場合は、傷の度合いに応じて最も荒目の1番または中程度の2番のポリッシュ剤で作業を始めます。比較的荒目のポリッシュ剤で作業すると、ペイント面はいったん細かな擦り傷だらけのような状態になりますが、段階的に細かいポリッシュ剤を使用し、最後に3番のポリッシュ剤で仕上げることで美しい仕上がりが得られます。荒目といっても、グリオズのポリッシュ剤は一般のコンパウンドに比べて非常に粒子が細かいため、極端な作業をしない限りペイントが無くなって剥離するなどの心配はありません。グリオズ・ガレージのポリッシュ剤は、このように順を追って作業することで本来の性能を発揮するように作られています。

### 仕上げ

ワックスで仕上げる際は専用を用意したスポンジパッドにワックスを付け、ポリッシュ作業と同様タテ、ヨコ直線的な動きで作業を行います。グリオズ・ガレージのベストオブショウワックスは他のワックスとは異なり水溶性なので、重ね塗りすることでその皮膜が層となり拭き取りまでの作業を2、3度繰り返すことで、スワールマークを埋め、さらに美しい光沢と仕上がり、そして保護効果が得られます。ワックスを拭き取って磨き上げる作業にはマイクロファイバーワックスリムーバルクロスやガーゼなど柔らかいものをご使用下さい。ワックスの拭き取りが重かったり、拭き取りの動きに沿って線傷のように見えることがありますが、これはワックスを厚塗りしすぎているために起こるものです。この場合、ペイント面に霧吹きで水をかけたり、軽く湿らせたタオルで拭き取りを行うときれいに仕上がります。

### スポンジパッドのクリーニング

グリオズ・ガレージのポリッシュ剤やワックスは水溶性なので、スポンジパッドのクリーニングは至って簡単。カーウォッシュを少量混ぜたぬるま湯にスポンジパッドを浸し、パッドの表面を指で押し延ばすようにして付着しているポリッシュ剤やワックスを落とします。きれいな水ですすぎ、絞ってから乾かせばスポンジパッドが繰り返し使えます。時間が経つにつれ汚れが落ちづらくなりますので、なるべく早めに洗浄してください。

### ご使用上のご注意

- ・ 回転部分に触れたり巻き込んだりしないよう十分にご注意ください。怪我をしたり破損する恐れがあります。
- ・ 濡れたままの手でスイッチの操作やスピード調節あるいはコンセントプラグの抜き差しを行わないでください。感電したり破損する恐れがあります。
- ・ 危険ですので子供の手の届かないところに保管してください。
- ・ 電源コンセントの形状がまれに日本規格のものと合わない場合があります。その際は無理に差し込まず、コンセントの片側が幅広の形状の延長コードなどを接続してお使いください。またアースの接続を行うことをおすすめします。
- ・ モーターの回転音が出ますので、夜間の住宅街でのご使用はお控えください。
- ・ 間違ったご使用方法で、万一怪我などをされてもグリオズ・ガレージ及びル・ガラージュは責任を負いかねます。この説明書をよくお読みになり、十分ご注意ください。

アメリカ、ワシントン州に本拠を置くグリオズ・ガレージのカーケア製品は会長リチャード・グリオ氏自らの手によって実際に試され、仕上がり具合や作業性など、あらゆる視点から入念なテストが行われた上で製品化されています。リチャードのお墨付きで世に送り出される製品は作業にかかる時間を短縮し、満足のいく確かな結果をお約束します。

あなたのガレージをもっと楽しくするために。